

京都教育大学生協 総代会の取り組み



[組合員交流]

取り組み概要

日時：2022年5月25日（水）
15：00～17：00
場所：京都教育大学D3講義室
参加者数や組合員の反応：多くの総代が
対面で出席していました。

背景や概要：京都教育大学生協では、大
学生協の基礎となる「学生が主体となっ
た総代会」が運営されている。これまで
頑張ってきた3回生の集大成として、総代
会を成功させた。

学生主体の総代会！伝統を引き継ぐ京教大！

POINT.1

学校の特色を活かした総代募集と確実な連絡経路



京都教育大学では他の委員会への登録を行う前に総代を集める時間
を設けてもらっているため、総代を集めやすい環境がありました。総
代との連絡は各専攻ごとにLINEグループを作成し、総代の役割や総代
会当日の日時、変更点を都度共有していました。また総代と生協学生
委員会とを混同してしまう新入生が多く、丁寧な説明を行いました。

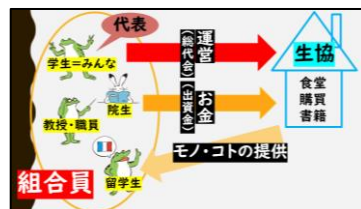
早い段階から総代を募集して、学生間でしっかり連絡を取っており、
学生が主体となって行うことができていました。

POINT.2

分かりやすい学生目線の議案書

議案書を理解してもらうためにパワーポイントを使用していました。
いきなり議案書の内容に入るのではなく、「生協・総代とは」のコン
텐츠を導入とし、学生委員会の活動報告では企画の参加者数や当日
の写真を掲載して身近に感じてもらえるように工夫していました。

議案書の重要な箇所を抜粋して、議案書を読んでわかりにくい部分
もパワーポイントを見ると理解できるように心がけているところが、運
営参加する組合員が増えるきっかけにつながります。



POINT.3

総代の心を掴む総代会議



5月14日（土）13：00～15：00に京都教育大学にて総代会議を実施
していました。総代会議では大学生協や総代会、生協学生委員会につ
いてを事前に総代に説明していました。総代だけでなく、学生委員会
に向けても総代会の学習となり、総代会前に知識を統一することが
できていました。

また「おたのしみ」としては、店舗企画と連携して、“Coop菓子王
決定戦2022”を行い、組合員の声店舗に反映されることを実感して
もらえるように工夫していました。投票が多かった商品は、後日値引き
販売を行い、ポスターを店舗に掲示していました。

